

2020/1 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
1月8日	2020年1月31日 (金)当日消印有効	郵送	一般財団法人G-7 奨学財団 研究開発助成事業の 公募	一般財団法人G-7 奨学財団 事務局 〒654-0161 兵庫県神戸市須磨区弥栄台5-19-2 TEL:078-798-5477 FAX:078-798-5470 E-mail:office@g-7foundation.or.jp https://g-7foundation.or.jp/kenkyu.html	バイオ分野(医療や農業領域を含む)やIT分野を中心に新事業又は新用途の創出につながる研究開発を対象とします。	国内の大学・研究機関に所属し、バイオ分野(医療や農業領域を含む)やIT分野を中心に新事業又は新用途の創出につながる研究開発に取り組む個人又はグループを対象とします。なお、主たる研究者は申請締切日時時点で満50歳未満であることとし、国籍は問いません。	1件あたり上限300万円 10件程度	令和2年4月から令和3年3月までの期間で実施される研究開発活動
1月8日	2020年2月14日 (金)	E-mail	金沢大学環日本海域 環境研究センター 共同研究・研究会 の公募	金沢大学環日本海域環境研究センター 共同研究・研究会事務局 (理工系事務部会計課研究協力係) 〒920-1192 石川県金沢市角間町 TEL:076-234-6861・6862・6863 E-mail:k-inet.jurc@adm.kanazawa-u.ac.jp http://www.ki-net.kanazawa-u.ac.jp/coop/research/	環日本海域に関連する基礎的研究、応用的研究及び学術集会・シンポジウム等の研究会を募集。 a)環境汚染や環境変化の検知とその要因に関する研究 b)環境変化が健康に及ぼす影響に関する研究 c)生態系と人間社会の共生に関する研究 d)地域環境の将来予測に関する研究 e)持続可能な社会創成に関する研究 f)複数の研究分野に跨り推進する学際的研究	a)大学及び学術研究機関に属する研究者若しくは博士後期課程学生 b)センター長が適当と認められた者 ※博士後期課程学生は「若手研究者育成共同研究」にのみ申請者として応募できます。	a)重点共同研究:100万円以内 b)一般共同研究:10-30万円 c)若手研究者育成共同研究:10-30万円 d)研究会:30-60万円	2020年4月1日～2021年3月31日 ※重点共同研究で複数年度採択の場合:2020年4月1日～2022年3月31日
1月8日	2020年2月3日 (月)	郵送及びE-mail	東京農業大学 生物資源ゲノム解析 センター 令和2年度生物資源 ゲノム解析拠点共同 研究の公募	東京農業大学生物資源ゲノム解析センター 事務担当・阿部浩子 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1 TEL:03-5477-2719 FAX:03-5477-2377 E-mail:kyoten-g@nodai.ac.jp http://www.nodai-genome.org/gabase/index.html	次世代シーケンサーを利用した新しい農学研究分野を開拓するための共同研究。	国公立大学、公的研究機関および民間企業等に所属し、当該分野の研究に従事する教員・研究者とします。また、学振PD研究員、科研費等で雇用された博士研究員も研究代表者として申請することは可能ですが、採択通知後に所属研究室の代表者(学振PD研究員の場合は受入研究者)の承諾書を別途ご提出していただく必要があります。なお、大学院生・大学学部生が研究代表者として申請することはできませんが、研究メンバーとして参加することは可能です。	-	2020年4月1日～2020年10月31日(予定)
1月8日	2020年2月21日 (金)必着	郵送	国立大学法人北海道 大学 北極域研究センター ①2020年度 北極域 研究共同推進拠点 研究者コミュニティ支 援事業の公募	国立大学法人北海道大学 北極域研究センター内 北極域研究共同推進拠点事務局 〒001-0021 札幌市北区北21条西11丁目 TEL: 011-706-9074 E-mail: j-arcnet@arc.hokudai.ac.jp https://j-arcnet.arc.hokudai.ac.jp/	本支援事業では、拠点を構成する3研究施設の内外の研究者が協力して実施。 (1)萌芽的異分野連携共同研究:複数の異なる研究分野の連携によって行われる、北極の課題解決に資する萌芽的な共同研究。 (2)共同推進研究:新たに北極域研究に参入する研究者も含め、自然科学系から人文社会科学系や美学系などの幅広い分野を対象として、研究者の自由な発案によって行われる共同研究。 (3)共同研究集会:幅広い分野を対象として、北極の萌芽的異分野連携共同研究等の研究プロジェクトを形成することを目的として行われる会議、シンポジウムや、成果発表会。3研究施設および北海道大学、国立極地研究所、海洋研究開発機構の関連施設を利用して実施するもの。	※1名の研究代表者と1名以上の研究分担者で研究グループを組織し、研究代表者が申請。 研究代表者: ・我が国の大学及び国立・公立・独立行政法人の研究機関(3研究施設を含む)に所属する博士研究員(博士号を取得し研究機関等に所属する研究者を指す。) ・上記に準ずる研究者(博物館等や民間の研究機関に所属する研究者も含む)で、3研究施設の長で構成される拠点本部が適当と認められた者。 研究分担者、研究協力者: ・研究代表者の身分を満たす者に加え、下記の者も含む。 ・大学院修士課程以上の学生(修士課程を修了した研究生も含む) ・外国の大学・研究機関に所属する研究者。	(1)萌芽的異分野連携共同研究:最大150万円/年度 (2)共同推進研究:最大70万円 (3)共同研究集会:最大40万円	(1)萌芽的異分野連携共同研究:最長2事業年度 (2)共同推進研究:当該年度 (3)共同研究集会:当該年度
1月8日	2020年2月21日 (金)必着	郵送	国立大学法人北海道 大学 北極域研究センター ②2020年度 北極域 研究共同推進拠点 産学官連携支援事業 の公募	国立大学法人北海道大学 北極域研究センター内 北極域研究共同推進拠点事務局 〒001-0021 札幌市北区北21条西11丁目 TEL: 011-706-9074 E-mail: j-arcnet@arc.hokudai.ac.jp https://j-arcnet.arc.hokudai.ac.jp/	本支援事業では、拠点を構成する3研究施設の内外の研究者や、企業及び官公庁関係者等が協力して実施。 (1)産学官連携フェージビリティ・スタディ:北極の課題解決に資する産学官の連携による取り組み。 (2)産学官連携課題設定集会:幅広い分野を対象として、産学官が共同で解決にあたるべき課題について議論し、産学官連携フェージビリティ・スタディ等で実施する共同研究プロジェクトの素地を形成することを目的として行われる会議、シンポジウムや、成果発表会。3研究施設および北海道大学、国立極地研究所、海洋研究開発機構の関連施設を利用して実施するもの。	※1名の研究代表者と1名以上の研究分担者で研究グループを組織し、研究代表者が申請。 研究代表者: ・我が国の大学及び国立・公立・独立行政法人の研究機関(3研究施設を含む)に所属する博士研究員以上の研究者(博士号を取得し、研究機関等に所属する研究者を指す。) ・上記に準ずる研究者(博物館等や民間の研究機関に所属する研究者も含む)で、3研究施設の長で構成される拠点本部が適当と認められた者 ・日本の企業や官公庁等に所属する職員(フリーランスのジャーナリスト等個人事業主も含む) 研究分担者、研究協力者: 研究代表者の身分を満たす者に加え、下記の者も含む。 ・大学院修士課程以上の学生(修士課程を修了した研究生も含む) ・外国の大学・研究機関に所属する研究者	(1)産学官連携フェージビリティ・スタディ:最大150万円/年度(採択:2件程度) (2)産学官連携課題設定集会:最大50万円(採択:4件程度)	(1)産学官連携フェージビリティ・スタディ:最長2事業年度 (2)産学官連携課題設定集会:当該年度

2020/1 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
1月8日	2020年2月28日 (金)必着	E-mail	一般財団法人 糧食研究会 2020年度研究テーマ 募集の公募	一般財団法人糧食研究会事務局 〒192-0919 東京都八王子市七国1-29-1 TEL:042-637-4155 FAX:042-637- 3011 E-mail:fsif-office@ryouken.or.jp http://www.ryouken.or.jp/josei/index.html	研究領域:食品に関連した科学的 研究分野:食品機能(一次、二次、三次機 能等)、食品評価(おいしさ、物性・食感 等)、食品設計・加工技術、食品安全、腸内 細菌叢などに関する研究	国内の大学・研究機関に所属し、募集 対象とする領域・分野で研究する者とし ます。なお、年齢・職位に係る制限はあ りませんが、若手研究者の積極的な応 募を期待します。	1件:150万円、12 件採用予定	記載なし
1月8日	2020年2月29日 (土)締切当日消 印有効	郵送	国立研究開発法人 科学技術振興機構 井上春成賞候補技術 推薦の公募	国立研究開発法人科学技術振興 機構総務部 総務課 井上春成賞 委員会事務局 〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8 川口セ ンタービル TEL:048-226-5618 FAX:048-226- 5651 E-mail:inouesho@jst.go.jp https://inouesho.jp/oubo/index.html	対象技術: (1)大学、研究機関等の独自の研究結 果であること。 (2)前項の研究結果を受けて企業が開発 し、企業化した技術(販売実績があるもの) であること。(研究段階から開発、企業化ま で自社のみで行ったもの並びに研究者およ び企業等の両者が外国籍の場合は対象と なりません。) (3)科学技術の進展に寄与し、経済の発 展、福祉向上に貢献した技術であること。 (中堅・中小企業技術の場合、技術上の特 徴、市場特性についても別途考慮します。) (4)企業が実質的販売活動を始めてから、 原則5年以内の技術であること。但し、短期 間では成果が出にくい分野の技術につ いては、その特性を考慮して、必ずしも実質 的な販売活動を始めてから5年以内の技術 であることにはこだわられません。 尚、広く研究活動を奨励するために、大河 内記念賞、日本産業技術大賞、市村産業 賞、本賞、恩賜発明賞を受賞した技術を除 きます。	研究者あるいは企業等のうち、少なくと も一方が日本国籍である組み合わせに より企業化された技術であることを要件 とします。	候補技術を原則2 件選考する。 表彰内容: ・賞状 ・賞牌 ・研究奨励金100 万円	—
1月8日	2020年1月15日 (水)から2020年3 月10日(火)必着	郵送	公益財団法人タカノ 農芸化学研究助成財 団 2020年度研究助成対 象者募集の公募	公益財団法人タカノ農芸化学研究 助成財団 タカノフーズ株式会社内 財団事 務局 TEL:0299-58-4363 FAX:0299-58-3847 E-mail:tazaidan@takanofoods.co.jp http://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.shtml	(A)豆類や穀類の生産技術(栽培、育種、 植物栄養、根圏微生物等)に関する研究 (B)豆類や穀類、並びにそれらの加工品の 食品機能(栄養機能、嗜好機能、生体調節 機能等)に関する研究 (C)豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に 関する研究、並びにそれらの発酵に関連す る微生物や酵素の探索、特性、利用に関 する研究	(1)国内の大学、短大の研究者(大学院 生も含む) (2)国立並びに国立研究開発法人等 の研究機関の研究者 (3)その他本財団の理事会において適 当と認められた研究者	(1)一般部門(年齢 制限なし)1件当 たり100万円を7 件程度 (2)若手部門(40 歳未満)1件当 たり50万円を6 件程度 ※若手部門は、 1980年(昭和5 5年)4月1日以 降生まれの方。	1年(2020年5月 ~2021年4月)
1月8日	2020年1月7日 (火)~2020年3 月9日(月)	電子申請	公益財団法人 武田 科学振興財団 ①2020年度研究助成 の公募	公益財団法人 武田科学振興財 団 〒541-0045 大阪市中央区道修町2-3-6 TEL:06-6233-6103(研究助成) https://www.takeda-sci.or.jp/assist/index.html	①ビジョナリーリサーチ助成(スタート):我 が国の医学分野の進歩・発展に貢献する、 将来に向けて夢のある斬新でチャレンジ ングな研究。 ②ビジョナリーリサーチ継続助成(ホップ): 2017年度および2018年度ビジョナリー リサーチ助成(スタート)の助成対象課 題。 ③ビジョナリーリサーチ継続助成(ステッ プ):2017年度および2018年度ビジョナ リーリサーチ継続助成(ホップ)の助成対 象課題。 ④ビジョナリーリサーチ継続助成(ジャン プ):2017年度および2018年度ビジョナ リーリサーチ継続助成(ステップ)の助成 対象課題。	①国内の大学、研究機関および医療機 関に所属する研究者。(大学院生・学 生・企業に属する研究者を除く) ②2017年度および2018年度ビジョナ リーリサーチ助成(スタート)の被助成 者。 ③2017年度および2018年度ビジョナ リーリサーチ継続助成(ホップ)の被助 成者。 ④2017年度および2018年度ビジョナ リーリサーチ継続助成(ステップ)の被 助成者	①1件200万円 30 件程度 ②1件500万円 10 件程度 ③1件1,000万円 5 件程度 ④1件3,000万円 最大3件	記載なし

2020/1 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
1月8日	2020年1月7日 (火)～2020年3月16日(月)	電子申請	公益財団法人 武田 科学振興財団 ②2020年度研究助成 の公募	公益財団法人 武田科学振興財団 〒541-0045 大阪市中央区道修町2-3-6 TEL:06-6233-6103(研究助成) https://www.takeda-sci.or.jp/assist/index.html	①生命科学研究助成:生命科学分野における新たな発見に貢献し、当該分野の進歩・発展の基盤となる独創的な研究。 ②ライフサイエンス研究助成:生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する独創的な研究。 ③ライフサイエンス研究継続助成:2017年度および2018年度ライフサイエンス研究助成の助成対象研究課題。 ④医学系研究助成:医学分野の進歩・発展に貢献する独創的な研究。 ⑤医学系研究継続助成:2017年度および2018年度医学系研究助成の助成対象研究課題。 ⑥薬学系研究助成:薬学分野の進歩・発展に貢献する独創的かつ先駆的な研究。 ⑦薬学系研究継続助成:2017年度および2018年度薬学系研究助成の助成対象研究。	①国内の大学、研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する少壮気鋭の研究者。2020年4月1日現在の年齢が満55歳未満の方。 ②国内の医学・歯学・薬学系以外の大学・学部、研究機関および高等専門学校に所属する生命科学分野の研究者。2020年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 ④研究課題に取り組む、国内の大学医学部および大学の医学系研究部門またはその他の医学系研究機関に所属する研究者。2020年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 ⑥研究課題に取り組む、国内の大学薬学部および大学の薬学系研究部門またはその他の薬学系研究機関に所属する研究者。2020年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 ※①②④⑥とも大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く。 ③、⑤、⑦2017年度各対象の研究助成の被助成者で2019年度未応募者、2018年度各対象の研究助成の被助成者。	①1件1,000万円(30件程度) ②1件200万円(40件程度) ③1件300万円(5件程度) ④1件200万円(240件程度) ⑤1件300万円(30件程度) ⑥1件200万円(40件程度) ⑦1件300万円(5件程度)	記載なし
1月8日	2020年1月7日 (火)～2020年3月16日(月)	電子申請	公益財団法人 武田 科学振興財団 ③2020年度研究助成 の公募	公益財団法人 武田科学振興財団 〒541-0045 大阪市中央区道修町2-3-6 TEL:06-6233-6103(研究助成) https://www.takeda-sci.or.jp/assist/index.html	特定研究助成: 異分野間の研究、申請機関の注力研究・特有の研究、難病疾患研究(オーファン疾患含む)などを重視した先見性・独創性の高い研究が該当。	・申請は1機関1件とし、所属機関長の推薦のある候補に限ります。 * 所属機関長 (1) 大学の場合は総長、学長(附属研究施設は大学に含みます) (2) その他の研究機関の場合は大学と同様に機構単位で取り扱います。(機構として1件、所属機関長は機構の総責任者) ※研究者個人の研究は、本助成の応募対象ではありません。本助成は研究機関の共同研究(学内または複数機関の融合研究)を対しての助成であり、研究機関を対象としています。	1件5,000万円以内 15件程度(総額6億円)	記載なし
1月8日	2020年2月17日 (月)～2020年3月24日(火)	Web申請	公益財団法人 内藤 記念科学振興財団 第50回内藤コンファ レンス物理的・機械 的視点が拓く生物学 Frontiers of Physical and Mechanical Biology ポスター発表 者募集	公益財団法人 内藤記念科学振興財団 〒113-0033 東京都文京区本郷3-42-6 南江堂ビル8階 TEL:03-3813-3005 E-mail:conference@naito-f.or.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/naito50/static/collforposter	テーマ:物理的・機械的視点が拓く生物学 会期:2020年9月29日(火)～10月2日(金) 会場:シャトレ・ゼガトーキングダムサッポロ(札幌市)	参加資格 ・コンファレンステーマに関連したポスター発表ができること。 ・英語で討論ができること。 ・開催期間中4日間を通して参加できること。 ・なお、コンファレンス参加者は招待講演者あるいはポスター発表者に限ります。	優秀ポスター賞の贈呈 特に優秀なポスター発表者数名には、組織委員会にて選考の上、優秀ポスター賞を贈呈いたします。	—
12月16日	2020年2月14日 (金)消印有効	郵送	受託者 三菱UFJ信 託銀行株式会社 2020年度 公益信託 成茂神経科学研究助 成基金の公募	三菱UFJ信託銀行リテール受託業務部 公益信託課 成茂神経科学研究助成基金 担当 〒164-0001 東京都中野区中野3-36-16 TEL:0120-622372(フリーダイヤル) (受付時間 平日9:00～17:00 土・日・祝日等を除く) E-mail:koueki_post@tr.mufg.jp (件名に必ず基金名をお願い致します) https://www.narishige.co.jp/japanese/fund/2020_nnrf.html	(1) 神経科学の研究 (2) 神経科学に関する講演会・研究会等の開催、外国人学者の招聘	(1) 国内の研究機関に所属する研究者とします。 (2) 申込は、1人1対象項目とします。 ※40才以下または、博士号取得後10年以内の研究者を優先します。 但し、出産・育児、その他考慮すべき理由等がある場合には「大学卒業後の主な略歴」欄に簡潔に理由を記入してください。 ※上記1.(1)研究助成金については、学部生・大学院生及び過去5年以内の研究助成金受賞者は対象外とします。	(1) 神経科学の研究に対する若い研究者の補助、奨励金の交付:30～70万円程度 (2) 神経科学に関する講演会・研究会等の開催、外国人学者の招聘に対する費用の補助:10～30万円程度	記載なし

2020/1 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
12月16日	2020年1月10日 (金)～2020年2月28日(金)必着	電子申請 及び 郵送	公益財団法人三島海雲記念財団 2020年度 学術研究 奨励金の公募	公益財団法人三島海雲記念財団 〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-6-10 ジラップビル TEL:03-5422-9898 FAX:03-5422-9733 E-mail:mishimak15@mishimakaiun.or.jp https://www.mishimakaiun.or.jp/assist/	●自然科学部門 食の科学に関する学術研究 上記「食の科学」に関する学術とは、食品 素材、製造・加工・調理、発酵・微生物利用、 栄養・嗜好・生理機能、食の安全、疾病 予防などに係る研究を対象とする。 ●「個人研究奨励金」と「共同研究奨励金」 の2種類に分類 (A)個人研究奨励金 個人研究を対象とし、応募する研究者個人 に対する助成金ですが、共同研究者のある ことを妨げません。 (B)共同研究奨励金 複数の研究機関又は異なる部局の研究者 が、共通の課題について、共同して行う研究 を対象とし、共同研究グループに対する 助成金です。	(A)個人研究奨励金 ①日本在住の研究者(国籍は問いません)、及び海外在住の日本人研究者② 上記①には、大学院博士課程後期在籍者及びそれに相当する大学院生を含みます。 ③年齢制限は有りませんが、若手研究者及び女性研究者の積極的応募を期待します。 (B)共同研究奨励金 ①共同研究の代表研究者とします。代表研究者は、複数の研究機関又は異なる部局の研究者が共通の課題について共同して行う研究組織を代表し、計画の推進、取りまとめ等に責任をもって遂行できるものとします。 ②代表研究者は国内の大学、研究機関に所属することとします。共同研究者は国籍、所属研究機関の所在地 海外も可を問いません。 ③共同研究者の1名は、代表研究者と異なる外部研究機関 あるいは部局に所属していることを必要とします。 ④原則、分担研究費が100万円以上の共同研究者が一人以上加わることを必要とします。	(A)個人研究奨励金:1件100万円 両部門合計60件程度(総額6,000万円程度) (B)共同研究奨励金:1件200万円～500万円 両部門計3～5件程度 総額1,500万円程度	1年間(2020年7月～2021年6月)
12月16日	2020年3月19日 (木)17:00必着	郵送	京都大学医学部附属病院 令和2年度京都大学 医学部附属病院臨床 研究総合センター 流動プロジェクトの公募	京都大学医学部附属病院臨床研究総合センター内 経営管理課 研究推進掛分室(122号室) 〒606-8507 京都府京都市左京区聖護院川原町154 TEL:075(751)4880 E-mail:070suisin@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~iact/	新世代の医療開発に関するトランスレーショナルな研究であって、研究期間は3～5年間で具体的研究成果が得られるもの。特に研究領域は限定しませんが、最終的目標として臨床展開を強く意識したもので、プロジェクト全体として一貫したものを。 ※説明会の開催 日時:2020年1月17日(金)16:00～ 会場:京都大学医学部附属病院内 臨床第二講堂 申込方法:参加申込フォームに必要事項を入力し送信してください。	(1)現在、大学の教員及び研究・開発機関(民間企業を含む。)の研究員並びに医療機関等の職員。 (2)プロジェクト実施期間を通じて、責任を持ってプロジェクトを指導できる方。	1プロジェクト当たり年間1.5～2千万円程度を予定。	3～5年間
12月4日	2020年1月31日 (金)24時まで	電子申請	株式会社リバネス 第47回リバネス研究 費の公募 ①超異分野学会賞 ②カイオム・バイオサイエンス賞 ③味の素ファインテック ノ 機能性材料賞	株式会社リバネス 研究開発本部 担当:川名 〒162-0822 東京都新宿区下宮比町1-4 飯田橋御幸ビル5階 TEL03-5227-4198 mail:rd@lne.jp https://r.lne.st/grants/	①自然科学、工学、農学、医学、薬学のあらゆる研究かつ、設置する領域に該当する研究。8つの領域に関する賞を設置しますが、関連する研究領域の人のみならず、現在取り組んでいる研究の知見を生かして他分野に挑戦するような研究も対象。 ※アグリテック領域、バイオテック領域、ケアテック領域、ディープテック領域、エコテック領域、フードテック領域、マリンテック領域、メドテック領域。 ②抗体医薬の可能性を拓くためのあらゆる研究。 ③機能性材料とその応用に関するあらゆる研究。	大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者。 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	研究費50万円 ②のみマイルストーンにより最大300万円の研究費を助成する場合があります。	記載無し
12月4日	2020年1月8日 (水)～2020年2月5日(水)17時締切厳守	Web申請	公益財団法人 三菱財団 2020年度助成金の公募 ①自然科学研究助成	公益財団法人三菱財団 事務局 〒100-0055 東京都千代田区丸の内2-3-1 三菱商事ビルディング21階 TEL:03-3214-5754 E-mail:info@mitsubishi-zaidan.jp https://www.mitsubishi-zaidan.jp/	自然科学のすべての分野にかかわる創造的かつ先駆的研究。	①一般助成 イ)一つのテーマとして独立した個人研究(但し少数グループによる研究も含む)を対象と致します。完全公募制であり各研究者は自由に応募頂けますが、当該代表研究者が日本国内に居住し、国内に継続的な研究拠点を有する場合(国籍等は不問)に限られます。年齢の条件はなく、40歳未満の方も応募可能です。 ロ)営利企業及びその関係者は、代表研究者及び協同研究者になれません。 ハ)代表研究者及び協同研究者は、本財団の同年度の助成に複数応募することは出来ません。 ニ)過去に本財団から助成を受けられた方も応募が可能ですが、研究内容が過去に助成を受けられたテーマと同一と判断される場合は、採択を見送らせて頂く場合がございます。 ②若手助成 上記1)一般助成の応募資格イ～ニに加え、2020年4月1日現在40歳未満の方。	①一般助成 約2億8,000万円 (1件2,000万円以内) ②若手助成 約8,000万円 (1件一律400万円)	1年

2020/1 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
12月4日	2020年2月29日 (土)まで	E-mail	日本ロレアル株式会社 ①2020年度「ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」の公募 ②「ロレアル-ユネスコ女性科学者-国際新人賞」の公募	日本ロレアル株式会社 ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞事務局 〒163-1071 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー お問い合わせ先: fwis-japanfellowships@loreal.com http://news.nihon-loreal.jp/csr/global/	①生命科学、物質科学の分野。 ②生命科学、物理、化学、工学、数学の分野。	①生命科学、物質科学の分野において、博士後期課程に在籍あるいは、博士後期課程に進学予定の40歳未満*の女性を対象とします。 ※応募締切日現在、40歳未満で交付後1年間、国内で教育・研究に従事できる方。 ※留学生は対象外。 ②記載なし。	①奨学金100万円を贈呈 ②トップ15名の若手女性科学者に賞金約200万円が贈呈。	①原則1年2件(2名)、計4件(4名)を選考 ②記載なし。
12月4日	2020年1月10日 (金)～2020年3月12日(木)必着	郵送	公益財団法人 コーセーコスメロジー研究財団 2020年度大学講座研究助成の公募	公益財団法人 コーセーコスメロジー研究財団 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3丁目11番8号 ニチト八丁堀ビル5階 電話 03(3206)7721 https://www.cosmetology.or.jp/index.html	・皮膚疾患の予防医学に関する研究 ・化粧品の機能性に関する研究 ・化粧とQOLに関する研究	1.日本国内の大学院、大学、付属研究機関に所属する教授もしくは准教授で、実施計画の責任者となる者。原則として応募時の所属機関に助成期間中は継続して在籍が見込まれる者。 2.所属機関長の承諾をとり、推薦を得てください。応募は1推薦につき1件とします。	1件1年間あたり1,000万円、2,000万円、3,000万円から選択してください。	2年または3年。
12月4日	2020年3月31日 (火)	郵送	フジサンケイビジネスアイ 第34回 独創性を拓く先端技術大賞の公募	フジサンケイビジネスアイ 〒100-8125 東京都千代田区大手町1-7-2 フジサンケイビジネスアイ 先端技術大賞事務局 電話:03-3273-6102 FAX:03-3241-4999 E-mail:sentan@sankei.co.jp http://www.fbi-award.jp/sentan/bosyu/index.html	募集分野とテーマ(下記から1分野を選択、テーマは自由) A:エレクトロニクス・情報 B:バイオ、生体・医療、医薬、食品 C:材料 D:環境・エネルギー E:機械・土木・建築 F:化学 G:ノンセクション=A～Fの複数領域にまたがるか、この領域外のテーマ	社会人部門 2019年度に発表した企業や産学連携等の研究開発成果(近い将来の実用化を見据えた技術論文、新製品などあらゆる研究開発)で研究者、研究グループ代表者の年齢がおおむね40歳以下の若手研究者、技術者。 学生部門 国・公・私立大学の学生・大学院生、工業高等専門学校生およびこれらの学生グループ。留学生も可。	<社会人部門> 最優秀賞:経済産業大臣賞 副賞(研究奨励金) 優秀賞:産経新聞社賞 副賞(研究奨励金) フジサンケイビジネスアイ賞 副賞(研究奨励金) 特別賞:副賞(研究奨励金) <学生部門> 最優秀賞:文部科学大臣賞 副賞(研究奨励金) 優秀賞:フジテレビジョン賞 副賞(研究奨励金) ニッポン放送賞 副賞(研究奨励金) 特別賞:副賞(研究奨励金)	-
11月27日	2019年2月14日 (金)17時必着	郵送	一般財団法人畜産ニューテック協会 令和2年度研究調査助成事業の公募	一般財団法人 畜産ニューテック協会 〒108-0075 東京都港区港南2-4-8 大島ビル2階 TEL:03-5463-8951 FAX:03-5463-8952 E-mail:h.kageyama@ilnt.jp http://www.ilnt.jp	①黒毛和種、乳用種並びに養豚の生産技術に関するもの。 ②畜産大型経営の先端的管理手法に関するもの。 ③畜産環境の技術開発に関するもの。	①公立試験研究機関(独立行政法人も可) ②学校教育法第一条に規定された大学、高等専門学校、高等学校(畜産に関する学科を設置している場合に限る) ③農業協同組合、農業組合法人、農業生産法人 ④公益・一般社団法人、公益・一般財団法人 複数の団体による共同研究等を行う場合は、全体の責任をもつ代表者が応募主体となる。	1課題の助成金額は、概ね100万円程度。	1課題1ヶ年

2020/1 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める提出期限の2週間前

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、休暇を除く提出期限の10業務日前

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
11月13日	2019年12月上旬 ～2020年1月末日 必着	Web申請 及び 郵送	一般財団法人旗影会 2020年度一般財団法人旗影会研究助成の公募	一般財団法人旗影会 事務局 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1413 TEL: 03-3407-7111 E-mail: kieikai@nakashima-foundation.org https://www.nakashima-foundation.org/kieikai/entry/index.html	1.一般助成 以下の分野に関する研究 a) 畜産 b) 農産 c) 食品工業 および 調理科学 2.特別助成 タマゴに関する研究 (新規活用、健康機能、衛生、調理科学、食文化に関する研究など)	・国内の大学・研究機関に所属している個人またはグループ。 ・原則として、同一内容で国その他の機関から助成を重複して受けていないこと。 (なお、既に他の機関等からの助成を受けている場合は申請時に申告ください。) ・一研究者または一研究グループの応募は1件に限ります。	1.一般助成100万円/件 40件程度 2.特別助成 200万円/件 10件程度	2020年4月1日から2021年3月末日まで
11月13日	2020年1月7日 (火) 14:00～ 2020年2月6日 (木) 17:00	Web申請	旭化成ファーマ株式会社 旭化成ファーマオープンイノベーション2020年研究公募	旭化成ファーマ株式会社 医薬研究センター オープンイノベーション部 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-2 日比谷三井タワー23階 E-mail: akaogi.kb@om.asahi-kasei.co.jp https://www.asahikasei-pharma.co.jp/a-compass/jp/	・共同研究型 1. 疼痛・神経変性疾患領域 2. 自己免疫疾患領域 3. 救急領域 4. 骨・軟骨領域 5. 筋疾患領域 6. 創薬基盤技術 7. 薬物動態関連技術 8. 製剤技術 ・研究育成型 共同研究型にご応募いただいた案件で共同研究のための弊社クライテリアに達しない場合でも、案件内容が独創的かつ将来の弊社の創薬に活用できる可能性があるかと判断した場合、当該案件の育成のための経済的支援を提案いたします。	日本国内の大学、研究機関(アカデミア、製薬及びベンチャー企業等)に所属している研究者の方(学生は含みません)	・共同研究型 ～500万円/案件/年(金額は案件ごとに協議したうえで決定) ・研究育成型 ～200万円/案件/年(金額は案件ごとに協議したうえで決定)	原則1年間ですが、研究計画によって研究期間を短縮・延長することがあります。
10月28日	(1)重点共同利用研究、(2)モデル生物・技術開発共同利用研究、(7)生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究を除く公募事項は、2020年4月1日から10月末日まで申請を随時受け付けますが、審査期間として概ね1カ月程度を要しますので、ご了承願います。	Web申請	大学共同利用機関法人自然科学研究機構基礎生物学研究所 2020年度基礎生物学研究所共同利用研究の公募	大学共同利用機関法人自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務部 国際研究協力課 共同利用係 〒444-8585 岡崎市明大寺町字西郷中38 電話: (0564)55-7133 (ダイヤルイン) E-mail: r7133@orion.ac.jp http://www.nibb.ac.jp/collabo/invite/2020.html	(1)重点共同利用研究 ※1 (2)モデル生物・技術開発共同利用研究 ※1 (3)個別共同利用研究 (4)統合ゲノミクス共同利用研究 (5)統合イメージング共同利用研究 (6)大型スペクトログラフ共同利用実験 (7)生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究 ※1 (8)研究会 (9)トレーニングコース ※1.受付期間について (1)重点共同利用研究、(2)モデル生物・技術開発共同利用研究、(7)生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究を除く公募事項は、2020年4月1日から10月末日まで申請を随時受け付けますが、審査期間として概ね1カ月程度を要しますので、ご了承願います。	(1)大学及び公的研究機関に所属する常勤の研究者 (2)大学及び公的研究機関に所属する非常勤の研究者のうち、以下の①、②のいずれかに該当する者。 ①e-Radに「科研費の応募資格有り」として研究者情報が登録されている研究者。 ②研究活動を行うことを職務として大学又は公的研究機関に所属し、実際に研究活動に従事している研究者(大学院生は除く)。 (3)基礎生物学研究所長が十分な研究能力を有すると認められた者 また、分担者として、(1)から(3)に該当する研究者に加えて、大学院生、学部学生、技術職員等も参加することが可能です。	対象事業によって異なるため、公募要項にてご確認ください。	対象事業によって異なるため、公募要項にてご確認ください。
2019/5/7	国際会議の開催月により、年4回の受付を行う。 申請区分/ 国際会議開催月/ 申請書受付期間/ 採否通知 春季:4月～6月/ 2019年11月21日 (木)～2020年2月 20日(木)/ 3月上旬	Web申請 及び 郵送	公益財団法人内藤記念科学振興財団 ①内藤記念講演助成金	公益財団法人内藤記念科学振興財団 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 E-mail ioseikin@naito-f.or.jp URL https://www.naito-f.or.jp/	自然科学の基礎的研究に関する国内で開催される国際会議の開催に対し、費用を補助するものである。 推薦件数: 当財団の理事・監事及び評議員の場合1 推薦者につき年間2 件 当財団の指定した学会の代表者の場合1 推薦者につき年間1 件	大学、研究機関に所属する者が主催する自然科学の基礎的研究に関する国内で開催される国際会議(シンポジウム、講演会)の開催責任者(主催者)。 国際会議とは、参加者総数が50名以上で、かつ参加国が日本を含む2カ国以上を占める会議をいう。 なお、下記の集会の開催責任者は対象外とする。 ①国内で開催される学術集会の定例的な年会や季会 ②当該年度に既に当財団が採択した助成金と同一のシンポジウム、講演会 当財団の理事・監事・評議員及び選考委員による申請は原則行わない。 ただし、助成金を個人のために使用しないことが明白な場合にはこの限りではない。	上限は1件50万円	-